

～ 便潜血検査について ～

大腸がんのスクリーニング検査として一般的で、消化管からの出血の有無を調べます。肉眼では分からない微量な場合でも検出できます。

大腸がんによる死亡率は、現在男女共に高くなっています。しかし、早期発見・治療すれば予後は良好です。便をこするだけの簡単な検査ですが感度は高い検査ですので、1年に1回は受診をお勧めします。